

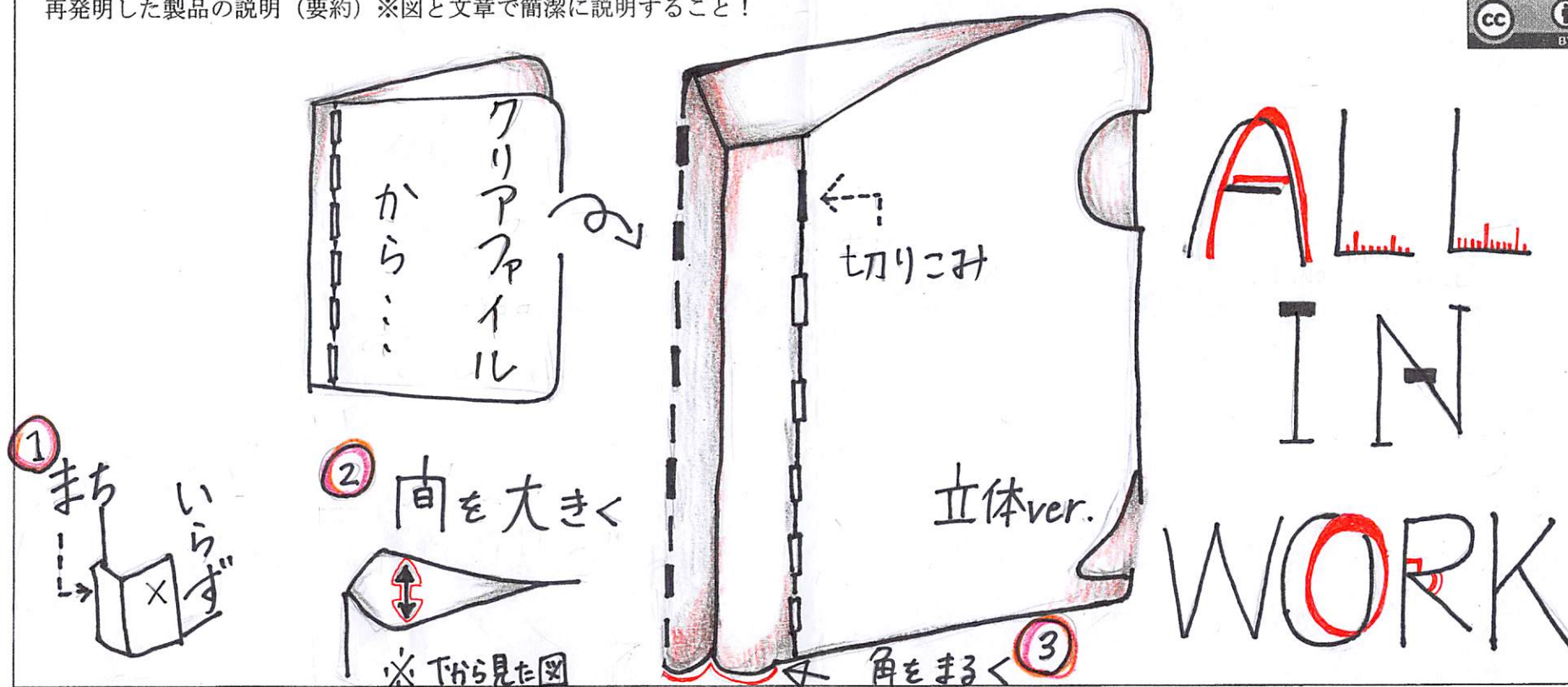
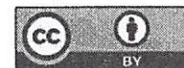
「ファイル」の再発明

平成30年度 竹園東 中学校 9年 5組 9班

これまでの問題点（現在ある製品の課題など）

- ファイルの角が折れやすい
→ まちを使うとかさばる
- 立体的なファイルは中にあまり入れているとまかにはてしまう

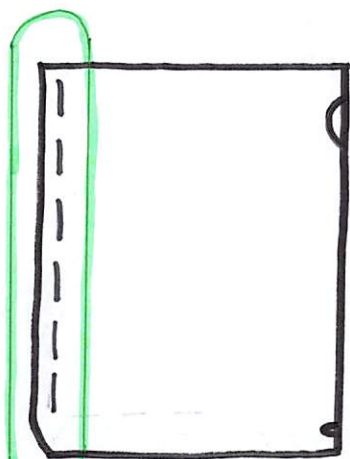
再発明した製品の説明（要約）※図と文章で簡潔に説明すること！



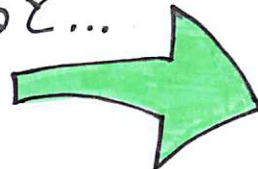
参考にしたもの、(この再発明を考えるきっかけになった製品やアイデアをできるだけ具体的に書く！)

既にあるファイル

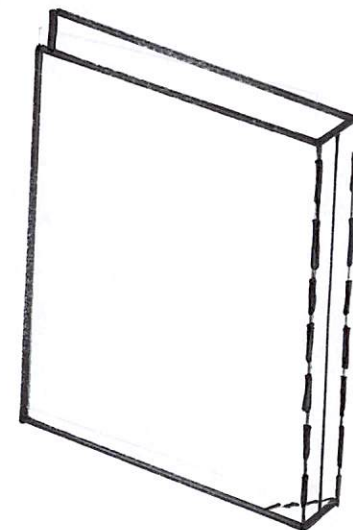
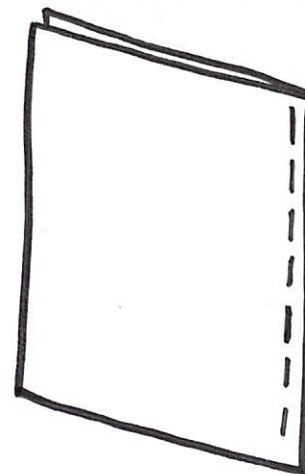
背に「まち」を作る



すると...



① 1, 2枚入れるとき ② たくさん入れるとき



「まち」の
働きをする
↓
負担(減)

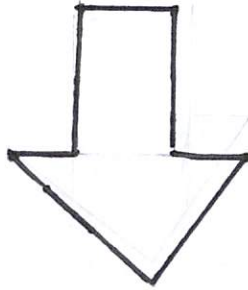
等間隔に切りこみ
を入れる。

- 穴のないファイルと
同様に使える。
- 切り込みを入れた
だけなので、紙が
ひっかることはない。

- 切れこみがある
ため、まちができる。
- ↓
- たくさん入れても
ファイルに加わる
力が減る。

従来のファイルの問題点の1つ

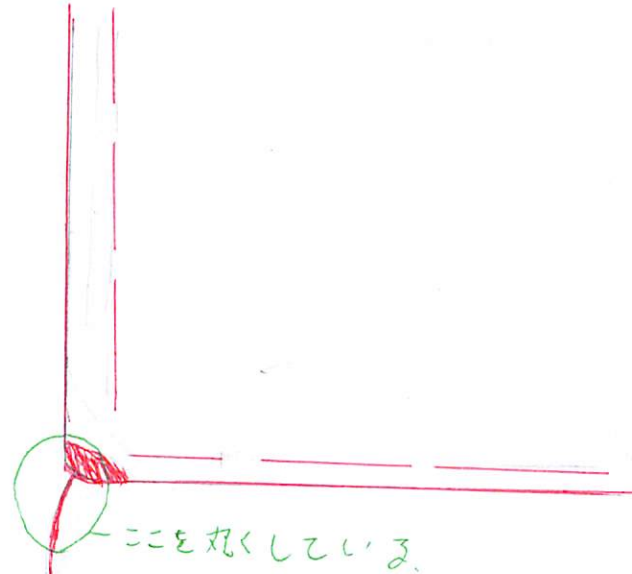
カバンなどに入れたときに、
かどが折れてしまうこと。



改善

かどを丸くする。

それによって、かどが
折れるのを防ぐ



従来のファイルより、かどの穴が大きいノ
→かどだけに負担がかかりにくくなり、壊れにくいノ

「ファイル」の再発明

30年度 竹園乗中学校 9年 5組 9班



元々の クリアファイルに、切り込み(まち)を入れることで、
 たくさん紙が入る。
 でも、たくさん紙を入れる ことにより 問題点 がでる。

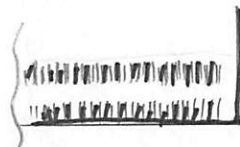


それは、たくさん紙を入れると 厚みが増し、とめている部分が 結構、負担がかかる。
 (壊れて、破ける)



＜改善＞

- ☆の部分を強化する。
- ・2重構造する。
- ・かさね 強化する (斜めを加えてみる)



⇒ それは、たくさん紙を入れることにより、
 元々クリアファイルをとめている部分
 がじゃまになることがある☆
 (折れて、破壊すること)



＜改善＞

☆の部分を曲げて、折れることを防ぐ。